

こどもの読書週間・2021 4月23日～5月12日

4月23日は、「子ども読書の日」です。子どもの読書活動についての関心と理解を深めるとともに、子どもが積極的に読書活動を行う意欲を高めるために、2001年に定められました。また、読書推進協議会は、「いっしょによもう、いっぱいよもう」をキャッチフレーズに、この日から5月12日までの期間を「こどもの読書週間」としています。

ふるさとホールの3月の新刊図書の中から児童書をいくつか紹介します。

○「カカ・ムラド ナカムラのおじさん」／ガフワラ・さだまさし ○「わたしのせいじゃない」／レイフ・クリスチャソン ○「なまえのないねこ」／竹下文子 ○「絵本版100日後にしぬワニ」／きくちゆうき・あいはらひろゆき ほか。

このほか、一般書もあります。ご利用をお待ちしています。



古民家のひな人形 来年こそは、みんなで。

今年も例年どおり古民家にひな人形を飾りました。ふるさとホールのひな人形は、ほとんどが村民の方々から寄贈していただいたものです。

豪華できらびやかな七段飾りも素敵ですが、昭和初期くらいまで飾られていたと思われる座り雛も時代が感じられる素敵な人形です。

来年こそは、古民家のひな人形を囲んで、みんなでひな祭りをお祝いしたいものです。



「これ、なあに？」 大山小学校3年生、見学来館

大山小学校の3年生のみなさんが、社会科の見学学習で来館しました。

メモをとりながら、古い道具類を熱心に見学していました。初めて見る道具ばかりで、質問もたくさんしてくれました。

古い道具から、昔のくらしの様子や道具を使っていた人々の気持ちを考えることができました。



ふるさとホール通信

あだたらふるさとホール
(大玉村歴史民俗資料館)
福島県安達郡大玉村玉井字西庵183
(火曜日・年末年始休館)

お問い合わせ あだたらふるさとホール：☎48-2569